

令和3年度「地理学演習」・「卒業論文」担当教員について

文学部地理学科主任 小田 匡保

地理学科では、原則として所属する専攻の「地理学演習」の担当教員が卒業論文作成を指導します。令和3年度の「地理学演習」担当教員を決定するため、事前に教員（複数が望ましい）と卒業論文について対面あるいはオンラインで面談のうえ、希望教員願をメールで提出してください。ただし、特定の教員に希望が集中した場合は、必ずしも第1希望がかなうとは限りません。学科において調整のうえ担当教員を決定しますので、その結果をもとに履修してください。結果は11月下旬に地理学科事務室前、教務部掲示板内の地理学科掲示板に掲示し、また「地理学演習」担当教員から学生にメールで連絡します。結果発表後は、決定した教員の指示に従ってください。

- 面談期間：令和2年10月12日(月)～11月12日(木)
(今年度は、学生各自が受講教員と直接話をしたり、メールで連絡するなどして面談の予約をし、面談日時や方法を決めてください)
- 希望教員願の提出期間：令和2年11月13日(金)9時～16日(月)18時
- 提出先：chirioffice@komazawa-u.ac.jp

(1) 令和3年度「地理学演習」担当教員は、地域文化研究専攻6名、地域環境研究専攻6名です。地域文化研究専攻の佐藤哲夫先生は退職のため担当から外れます。ただし、面談は行います。また、令和3年4月に着任予定の新任教員（社会地理学担当）が、地域文化研究専攻の「地理学演習」担当に加わります。

地域文化研究専攻：小田匡保 須山 聡 高橋健太郎 土'谷敏治 橋詰直道 【新任教員】
地域環境研究専攻：江口 卓 小野映介 鈴木重雄 鈴木秀和 田中 靖 平井幸弘

- (2) 6月に掲示したとおり、他専攻の教員の指導を受けようとする場合は、すでにその教員の許可を受けている必要があります。その場合も面談をして、希望教員願を必ず提出してください。
- (3) 第1希望の教員とは必ず面談してください。
- (4) 第1希望の教員の講義を必ず履修している必要があります（今年度履修中でも可）。
- (5) 面談には、卒業論文の題目案と論文の概要を記したメモ、文献・地図など卒業論文のテーマに関する資料を手元に用意してください。
- (6) 希望教員願は、3年次調査法・演習担当教員を通じて配布するWordファイルに入力したものか、Wordファイルの書式を印刷した紙面にボールペン等で記入し、スキャンしてPDFファイル化したものを提出してください。スキャンとPDFファイル化は、コンビニのコピー機でも可能です。
- (7) 提出期限に遅れた学生は、上記提出先アドレスを通じて、必ず学科主任に申し出てください。「地理学演習」担当教員は、地理学科において決定します。